

平成 28 年 3 月 9 日

日本分光学会関西支部平成 27 年度第 2 回幹事会議事録

開催日時：2015 年 11 月 20 日（金）11：30～12：30

開催場所：大阪産業大学梅田サテライトキャンパスレクチャールーム A

参加者：田中支部長、右近、鎌田、長島、中田、森田、草場（敬称略）

1. 前回議事録確認

草場幹事より、H27 年度第 1 回幹事会議事録（案）（幹事会資料 1）が示され、承認された。

2. 次期支部長について

田中支部長から、次期支部長（任期 2016 年 7 月から 2018 年 6 月）として、大阪大学大学院理学研究科の水谷泰久先生に依頼してもらうこととなった。

3. H27 年度総会・第 2 回見学会・講演会の候補について

H27 年度総会・第 2 回見学会・講演会として、産総研関西の鎌田幹事に開催にむけて検討いただき、11 月までに返事を頂くことになっていたが、開催が困難であるとの報告があった。そこで予備候補である京都大学で開催することになった。日程は 3 月 9 日（水）とし、会場は物質・細胞統合システム拠点（iCeMS）で調整することとなった。

4. 国際シンポジウムについて

長島幹事より、国際シンポジウムの進捗状況が報告された。平成 28 年度日本分光学会年次講演会が 5 月 24 日～26 日まで、大阪大学豊中キャンパス基礎工学部シグマホールにおいて開催され、25 日もしくは 26 日に国際シンポジウムを実施する日程案である。国際シンポジウムのテーマは、ナノスケールの分光・イメージングである。予算は 50 万円である。国外講師 3 名を確保する場合、予算不足が懸念されるため、欧米から講演依頼する研究者を 2 名として、国内にいる外国人研究者やアジアの研究者に依頼することも考えている。現在、欧米講師として Frank Hegmann 氏 (University of Alberta) と Curtis Marcott 氏 (Light Light Solutions) を、国内講師として名古屋大、東京大の研究者を候補として考えている。

5. 幹事の増員について

幹事会への幹事の参加が少なくなっているため、参加を促進するための試みとして講演会で企業と学生との話し合いの場を設けてみてはどうかとの意見があった。企業研究者からキャリアパス（企業における研究内容、会社案内も含む）について学生対象にご講演い

ただくことにより、学生の進路選択や企業の研究者確保につなげることで、活性化を図りたい。3月の講演会での実施に向けて、立案することとなった。

6. 理事会報告

- ・ 名誉会員

1月27日の理事会の後、名誉会員の贈呈式があるとの報告があった。

- ・ 広報委員会

広報委員会（谷委員長）が立ち上がり、Web ページの管理をするとの報告があった。

以上